



山形東高同窓会 会報 第69号 平成29年4月1日

平成28年度同窓会まつり 共一会・東暁会

今年度の同窓会まつりは、創立132周年記念式典を翌日に控えた10月28日金曜日、ホテルメトロポリタン山形にて600名を超える会員とご来賓を迎え盛大に開催されました。

総会では、物故会員への黙祷、浜田敏同窓会長のご挨拶の後、役員任命等の議案が滞りなく承認され、同窓会入会金の改定についての報告がありました。

表彰式では、国歌斉唱に続き、永年勤続職員・同窓会功労者の表彰、そして昭和34年卒業の「東鳩会」の参加者に喜寿のお祝いと記念品が贈られました。71名もの参加者数と代表者のご挨拶からは東鳩会のまとまりの良さを窺い知ることができました。懇親会は、実行委員長の開会の挨拶に続き、現役生徒14名の応援団とチアリーダーのリードで校歌斉唱を行い、エールが切られました。その後、浜田同窓会長のご挨拶、菅間裕晃校長から学校の近況の紹介も兼ねたご祝辞を頂戴しました。

いよいよ祝宴の時を迎えましたが、それに先立ち広島交響楽団で第一コンサートマスターとして活躍されている東暁会の佐久間聡一氏によってモンティの「チャールダーシュ」が披露され、静まり返った会場にダイナミックなヴァイオリンの音色が響き渡りました(ピアノ伴奏は稲村洋之氏)。気持ちも高ぶったところで、東京同窓会の佐藤憲一会長のご発声で乾杯となりました。

祝宴も佳境に入ったころ、佐久間氏が同窓会の法被を着て再登場し、テレビ番組「情熱大陸」のテーマを熱演しました。演奏が始まると会場は急に静まり返り、皆その演奏に聞きほれ、演奏後には盛大な拍手が湧き起こりました。話も尽きぬ中ではありましたが、次期当番幹事挨拶、応援団OBのリードによる「お・勝利」の大合唱、体育部OB会の森谷寛会長のご発声で万歳三唱を行い、副実行委員長の閉会の挨拶で盛会の中でお開きとなりました。

今年度の当番幹事は、共一会(山東29回)と東暁会(山東51回)で、実行委員長が共一会の安孫子俊彦、副実行委員長は東暁会の佐竹秀文が務めました。「知的で陽気な会」になるよう当番幹事は準備を進めてまいりました。当日も北は北海道から南は福岡まで、全国各地から集まって運営することが出来ました。このような機会を持つことで学年の絆を深められたことに感謝申し上げます。

最後になりましたが、準備に際しましては、ご指導ご協力を頂きました渡辺季子同窓会事務局長をはじめ事務局員の皆様、昨年の当番幹事並びに各学年の評議員の皆様へ厚く御礼申し上げます。

(記 共一会 鈴木 宏昭)

【発行所】〒990-8525 山形市緑町1-5-87
山形東高同窓会事務局
TEL・FAX (023) 631-7501
【発行人】渡辺 季子
【印刷所】坂部印刷機TEL (023) 631-2056



ご挨拶

同窓会会長 浜田 敏

皆様には益々御清栄の段、お喜び申し上げます。また、同窓会に対するご理解とご協力に対し心から感謝申し上げます。

昨年度も皆様のご厚情によりまして同窓会活動をつつがなく行うことができました。重ねて感謝申し上げます。

ただし、同窓会の維持会費の納入について心配な状況が継続しております。平成27年度の納入状況(年代毎)は下記のとおりです。60歳以上の会員で実に70パーセントを占めております。

平成27年度 納入状況(年代毎)

	70代～	60代	50代	40代	30代	～20代	
納入額	3204	1590	789	485	280	431	千円
(割合)	47.3%	23.5%	11.6%	7.2%	4.1%	6.4%	
人数	1129	499	265	175	124	188	人

30歳時のホームカミングデーをさらに充実するとともに新たな対策として、会報に若手会員コーナーを設けること、卒業時の同窓会入会金を3,000円から5,000円にすること、平成30年度の同窓会まつりの開催日を中堅・若手会員が参加しやすい土曜日にするなど順次実施致します。皆様とりわけ中堅・若手会員の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

さて、母校は昨年創立132周年を迎えましたが、昨年度の特徴は女性の躍進、活躍ということです。昨年度の1年生は初めて女子が男子を上回りました。女子が240名中123名です。また、昨年度は教頭先生、PTA会長、同窓会事務局長、皆さん女性です。これまたはじめてのことです。

生徒の気風も校風も相当に変わりました。しかし、生徒諸君は教職員の皆様の熱心なご指導もあり、本会報記載のとおり文武両道を立派に実践しております。

また、山形東高はこれまで数多の俊英を輩出してきた誇り得る母校ですし、各界に実に多士済々な人材を輩出しております。工業デザイナーの奥山清行さん、文芸評論家の加藤典洋さん、作家の小川糸さん、小児科医で文筆家の細谷亮太さん、防衛事務次官の黒江哲郎さん、また大阪の吉本興業の劇作家、俳優の後藤ひろひとさんなど現在活躍している方も多数いらっしゃいます。

山形東高はこれからも圧倒的な存在感をもって有為な人材を輩出していくことが期待されます。同窓会は、今後とも同窓生相互の親睦を図り、母校を支援してまいります。本年も引き続き皆様方のお力添えを賜りたく、ご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

結びに本校の益々のご隆盛と皆様のご健勝、ご活躍を祈念致しましてご挨拶いたします。



御礼

校長 菅間 裕晃

同窓生の皆様には、日頃より母校の教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。山形東高校に勤務させていただき、県下随一の伝統校ならではの同窓生の皆様の母校を想う気持ちに触れるとともに、生徒の素晴らしさを感じ、今後も将来を託すことができる人材が多数輩出されることを確信することができました。この間多くの方に温かく接していただき心から感謝申し上げます。特に総会や地域・職域等の会合に出席するたびに、歓迎をいただき楽しく過ごさせていただきました、この場をお借りして御礼を申し上げます。

さて、ご承知の方も多いと存じますが、本校は平成30年度入学生から新たな学科「探究科」を設置することとなりました。現在の普通科2クラスに替えて、「国際探究科」と「理数探究科」の2クラスを募集するものです。

アメリカの研究者が、AIの進展やグローバル化によって多くの子供たちが近い将来、今は存在していない職業に就くとの予想をして話題となっていますが、本県では小・中・高を通して基礎的な知識・技能の習得にとどまらず、教科横断的に課題解決に必要な思考力・判断力等や主体的に取り組む態度等を育成することによって、変化する社会で求められる学力をバランスよく育成することを狙いに「探究型学習」の推進に取り組んでおります。

探究科はそれらを通して更に高い力を育成しようとするもので、本校にとってはこれまでにない大きな変化ともいえるものです。このことが山東を目指す中学生や在校生、同窓の皆様にも本校が更に魅力的なものとなるよう充実した教育課程等の準備を進めます。

また、求められる能力が大きく変化することから、「山東探究塾」やボストンへの「語学研修」、「アクティブラーニング」などをスタートさせております。そういったことを通して感じるのは、非常に多忙にもかかわらず、新たなことに意欲的に参加しようとする生徒が実に多いことです。自らの可能性を自ら切り拓こうとするたくましさが見え、頼もしく感じます。本校の使命である恵まれた資質を持つ生徒達の心に灯をつけ、さらに輝くものにしていくために文武両道の校是を踏まえ、自らの進路をたくましく切り拓ける有為な人材を育ててまいりたいと考えております。一層のご支援をお願いいたします。

平成28年度 松田杯等四賞

《松田杯》女子ハンドボール部

平成28年度の主な成績

県高校総体 女子学校対抗 第2位
(東北大会出場)

東北高校総体 女子学校対抗 出場
県高校新人大会 女子学校対抗 第3位

平成27年度の主な成績

東北高校選抜大会 女子学校対抗 出場

《鈴木杯》加藤 直人 (弓道部)

平成28年度の主な成績

県高校総体 男子個人 優勝
東北高校選手権 男子個人 第4位

全国高校総体(インターハイ) 男子個人 第5位

《矢野杯》演劇部

平成28年度の主な成績

県高校演劇合同発表会 最優秀賞

平成27年度の主な成績

東北高校演劇大会 優秀賞第一席
春季全国高等学校演劇研究大会 出場

《駒草杯》安孫子 陶 (演劇部)

平成27年度の主な成績

県高校演劇合同発表会 最優秀賞「隧道」
創作脚本賞

東北高校演劇大会 優秀賞第一席「隧道」
創作脚本賞

春季全国高等学校演劇研究大会 出場
作・安孫子陶「隧道」

同窓会特別賞

《中村賞》 奥山 遥奈

《木村賞》 加藤 直人

《山形東高同窓会賞》 原田 侑祈

《山形中学校東高東京同窓会賞》 伊藤 樹

《山形東高仙台同窓会賞》 佐藤 史輝

体育・文化活動総況

平成28年度の体育活動、文化活動における山東生の活躍ぶりを紹介いたします。

県高校総合体育大会では、フェンシング部男子エペで堀場涼選手、男子サーブルで小松麟太郎選手、女子サーブルで阿部淑乃選手、弓道部男子個人で加藤直人選手、テニス部女子個人単で佐藤夏央選手、体操男子個人総合で柴田健久選手が優勝し、中国インターハイへの出場権を獲得しました。さらに陸上部走幅跳で茂庭佳秀選手、女子200mで佐藤由菜選手が東北大会で入賞し、インターハイ出場を決めました。また、フェンシング男女団体、山岳女子団体、テニス女子団体、ハンドボール女子、陸上男子4×100m R、そしてフェンシング・弓道・陸上・水泳・テニス・体操の多くの個人種目で東北大会に出場しました。

一方、文化活動においては、広島県で開催された全国高校総合文化祭の囲碁、将棋、新聞、文芸、新聞、放送の5部門に参加しました。また、放送部が3部門でNHK杯全国高校放送コンテストに出場しています。

新人に切り替わってからは、県新人大会等において、フェンシングの男子団体が1位、同女子団体が2位、女子ハンドボール、山岳女子団体が2位、テニス男女団体が3位に輝きました。個人でも、フェンシング男子フルール阿部貴久選手、男子エペ阿部修平選手、男子サーブル大沼靖選手、女子サーブル神保日夏選手、水泳男子100m平片桐光貴選手、弓道個人古川雄士選手が優勝しました。弓道部古川選手は全国大会男子個人8位、水泳部片桐選手は東北大会100m平で2位に入賞しました。文化部では、吹奏楽部が日本管楽合奏コンテスト全国大会で昨年に続き高校A部門の最優秀賞を獲得しました。また県高校総合文化祭・県放送新人大会を経て、演劇、囲碁、

将棋、放送部が東北大会に出場しました。

この他にもここに書き切れない活躍が多々あります。今後も、スポーツ・文化・その他の諸活動において山東生の活躍が大いに期待されます。

職員動向

本校に係る平成27年度末人事異動を御報告いたします。転出された皆様の御尽力に心から感謝申し上げますとともに、益々の御健勝を御祈念申し上げます。また、転入された皆様には、本校の更なる発展のために御活躍くださるよう御期待申し上げます。

〈転出者〉(敬称略)

須 貝 英 彦(教 頭・2年) 県教育庁へ
山 川 初(事務部長・3年) 山形盲学校へ
荒 川 和 幸(国 語・13年) ご退職
鈴 木 尋 絵(国 語・3年) 山形工業高校へ
池 田 正 平(地 歴・6年) 寒河江工業高校へ
栗 村 智 也(数 学・7年) 東桜学館高校へ
横 山 哲(理 科・12年) 東桜学館高校へ
櫻 井 延(保 体・2年) ご退職(宝塚ボーイズコーチ)
中 村 紘二郎(英 語・1年) 米沢興譲館高校へ(新規採用)
大和田 奈緒子(実習教諭・3年) ご退職(陸前高田市役所)

〈転入者〉(敬称略)

田 村 光 絵(教 頭) 霞城学園高校より
片 桐 利 章(事務部長) 上山明新館高校より
荒 川 和 幸(国 語) 再任用として
石 川 創 太(国 語) 新庄神室産業高校より
遠 藤 正 淑(地 歴) 寒河江高校より
水 田 昌 孝(数 学) 長井工業高校より
佐々木 隆 行(理 科) 山形西高校より
山 口 礼(国 語) 山形南高校より
堀 川 一 樹(数 学) 寒河江高校より
長 沼 典(理 科) 米沢東高校より
黒 瀬 純 子(主任実習教諭) 高島高校より

創立132周年 記念式典記念講演

本校卒で、現在、学校法人青山学院院長としてご活躍中の梅津順一先生より、「グローバル時代の大学教育」と題してご講演を頂きました。その一部をご紹介します。



大学教育の課題

現在、日本の大学、学校は、グローバル時代にふさわしい教育、グローバル時代を生き抜く人材の育成が求められています。

現在の日本の大学でグローバル化対応として取り組まれている課題として、第一に、グローバル化の現実を実感できる教育プログラムの開発があります。さまざまな国際交流のプログラムがありますが、学生に即して言えば、海外留学や各種の国際体験プログラムがあります。第二に、日本の大学では、より積極的に海外留学生を迎え入れること、また、より積極的に海外の優れた研究者を招く努力もなされています。また、大学院での高度な研究レベルでは、最初から日本語ではなく、英語を公用語として研究を行っているところもあります。つまり、ある分野の専門家には、日本で研究する、あるいは日本で教育する上で、最初から英語を前提にすることを意味します。当然ながら、そこでの研究発表も、研究論文も英語なわけです。そのようにしてはじめて、グローバルに通用する研究拠点が出来上がることが期待されるのです。

このように、グローバル時代に合わせて、教員、学生の交流を盛んにする、外国の大学で取った単位を卒業要件に入れるとした場合、当然ながらお互いの大学教育を同じようなものとして評価することが前提にしています。ということは、大学教育の質を保証する、より積極的に言えば、大学教育をグローバルに標準化していく動きが出てくることとなります。これに関して、皆さんとも関連あるところで、大学入試資格の標準化という問題があります。例えば、フランスでは大学入試資格ないし資格試験のことをバカロレアと言いますが、グローバルに通用する、世界中のどの大学の入学資格にも使えるものとして、国際バカロレア資格が作られています。この国際バカロレアの教育目的は、グローバル時代に求められる教育として注目すべきところがあります。国際バカロレアは国籍を問わずにグローバルで仕事をする家庭の人間を教育するところから始まりましたので、さまざまな文化に対する理解と尊敬、平和でより良い世界のための貢献を前提として、強い探究心、幅広い知識、思いやりの心を育てようとするものでした。そこでは学ぶものが主体的、能動的に探究すること、知識を受動的に消

化するのではなく問題を探究する態度が重視されています。また、批判能力、現状の在り方をそのまま鵜呑みにするのではなく、よく考え、新しく捉えかえす能力も養うことが課題とされます。

こうした学習態度は、最近、能動的なアクティブ・ラーニングとして注目されています。教師が一方向的に教え込む、知識注入型の授業ではなく、学ぶものの主体性、学ぶものの学ぶ意欲を伸ばす、学ぶものの思考を刺激し、視野を広げ、新しい知見と問題解決へと向かわせるような教育を指します。これは受験勉強に支配され、知識の獲得へと向かいがちな日本の教育一般の在り方への反省でありますとともに、グローバル社会という新しい時代の新しい問題に取り組み解決する力を身につけさせる教育方法として注目されているわけです。

グローバル社会で身につけるべき能力として忘れてならないのは、コミュニケーション能力であり、特に、英語でのコミュニケーション能力の問題があります。英語教育についてはさまざまな議論があって、小学校からの英語教育が重要だとか、読み書き、話す、聞く四技能をバランスよく教えなければならないと言われます。しかし、英語は教育方法というよりも、英語を学ぼうとするもののコミュニケーションしようとする意欲が一番重要だと思います。

開かれた社会、開かれた大学

地球が一つ、情報技術や交通手段の発達で、グローバル社会が実現しつつあるとき、大学もまた変わらなければならない、そのようなことから現在どのような取り組みが行われているかをお話しました。皆さんが進学する大学は、そのような変化の時代にあります。それは大学だけではなく、日本社会全体の変化の時代であり、世界中がグローバル化の波を受けているとも言えます。それが、50年後、どのような結果をもたらすのか。現在のグローバル化の帰結は、私は存命であるはずもなく50年後に立ち会うこともできませんので、是非、皆さんには50年後を見据えて、生きて、考えていただきたいと思う次第です。グローバル社会は地球は一つ、人類は一つを実感される社会とはいえ、平和と繁栄、相互理解が自然に進んでいくとはいえません。多くの人々の努力の積み重ねの中で、よりよい社会が実現していくことにな

ります。

もちろん、グローバル化が進んでいくことは、決して良いことばかりではありません。グローバル化はさまざまな場面で、従来の生き方と摩擦を起こしています。しかし、それは日本だけがそういう問題を抱えているというのではなく、どこの地域でも、どこの国でもそうした問題があります。だから、ローカル、ないし、ナショナルな文化を大切にすることと、グローバル文化を両立させることは、それ自体がグローバルな課題であるともいえるのです。

今回、しばらくぶりで東高を訪問して、「自学自習」「質実剛健」「文武両道」のスローガンが生きていることに感銘を受けました。それに加えて「国家の運命雄々しく負わん」という校歌の一節も思い出されました。この「国

家の運命雄々しく負わん」には、現代ではグローバル社会に「人類の運命雄々しく負わん」の気概も是非付け加えていただきたいと思います。「国家の運命を負うこと」も「人類の運命を負うこと」も、誰もができません。しかし、あなた方には、それができます。私はあなた方には、そのようなエリート意識を持ち続けていただきたいと思います。エリートは何も、世間的に偉くなるということではありません。自分の目の前の利益にとらわれずに、自分を超えて永続するもの、それはあなた方が学ぶ東高であり、日本国でもあり、人類世界でもあります。それを視野において深く考え、行動することです。そうであれば、グローバル化に伴うどんな問題にもチャレンジできるのではないのでしょうか。

平成28年度 同窓会表彰式

《同窓会功労者》 三 沢 栄 一 氏(東四会)

【表彰理由】

山形東高同窓会酒田支部会長として、平成11年～27年まで(17年間)御尽力されました。その間、会長として支部会員相互の交流と組織化を推進されたほか、平成15年には、第70回酒田支部総会記念誌を発行するなど、酒田支部の発展に努めていただきました。



東 鳩 会

昭和34年第9回卒の会名は東鳩会である。今年度の同窓会総会・表彰式・まつりに喜寿者として招待され、71名が出席した。教頭、PTA会長、同窓会事務局長に母校初の女性が就任した年にちなみ、当会の中山矩子副会長が喜寿祝の記念品を拝受した。会長挨拶は短くまとめ「東鳩会のあれこれ」を参加者に配布した。また、同窓会まつりの終盤、恩師で唯一健在の遠藤来二先生を先頭に拍手で送られ退場、同じホテルの別会場に移動し、東鳩会としての喜寿を祝う会を開催した。北海道や関西から参加した者もあり、久しぶりの再会で大いに盛り上がった。

翌日はバス観光。霞城公園の一字門や変わり行く街並みを見学後、母校を訪問した。校長はじめ先生方の出迎えを受け、校内を案内していただき、卒業以来初めてという者も多く、感激のひと時であった。その後、護国神社で喜寿の御祓を受け、芋煮会場へ向かった。喜寿祝の締めとして馬見ヶ崎河原で、郷土の風物芋煮を満喫したあと、「ふるさと」を斉唱し散会した。参加者それぞれが楽しい思い出を胸に帰路についた。



なお、東鳩会は毎月19日に例会を開いて、お互いの健康を確認し懇親を深めている。



(伊藤 光一郎 記)

体 育 部

母 校 近 況

文 化 部

平成28年度の各部の主な成績を御報告申し上げます。今後とも同窓会の皆様のご支援をお願い致します。

■全国高校総体

Table with 4 columns: Event, Athlete, Rank, and Venue. Includes categories like 弓道, フェンシング, 陸上競技, テニス.

■全国高校選抜大会

Table with 4 columns: Event, Athlete, Rank, and Venue. Includes categories like 弓道, フェンシング, 山岳.

■東北高校総体

Table with 4 columns: Event, Athlete, Rank, and Venue. Includes categories like 弓道, フェンシング, 陸上競技, テニス.

■東北新人大会

Table with 4 columns: Event, Athlete, Rank, and Venue. Includes category like 水泳.

■県高校総体

Table with 4 columns: Event, Athlete, Rank, and Venue. Includes categories like 弓道, フェンシング, 陸上競技, テニス, 水泳.

■県新人大会

Table with 4 columns: Event, Athlete, Rank, and Venue. Includes categories like 弓道, フェンシング, 水泳, ハンドボール女子, テニス, 柔道, 水泳, ハンドボール女子, 山岳, テニス, フェンシング, 剣道.

平成28年度も実り多き1年でした。各部の主な成績をご報告申し上げます。引き続き応援よろしくお願ひいたします。

■全国大会

Table with 4 columns: Event, Athlete, Rank, and Venue. Includes categories like 日本管楽合奏コンテスト全国大会, 吹奏楽, 全国高等学校総合文化祭.

■東北大会

Table with 4 columns: Event, Athlete, Rank, and Venue. Includes categories like 第49回東北地区高等学校演劇発表会, 演劇, 第17回東北地区高等学校将棋新人大会.

■県大会

Table with 4 columns: Event, Athlete, Rank, and Venue. Includes categories like 県高等学校総合文化祭, 演劇, 囲碁, 将棋, 文芸, 放送, 第38回山形県高等学校新聞コンクール, 新聞, 全日本吹奏楽コンクール山形県大会, 吹奏楽, 全日本アンサンブルコンテスト山形県大会, 打楽器7重奏, 金管8重奏, 第25回山形県高等学校将棋新人大会, 男子個人, NHK杯県予選・県高校放送コンテスト, アナウンス部門, アナウンス部門, 朗読部門, テレビドラマ部門「探偵さんには助手がいる」, 山形県数学チャレンジ, 大江 巧人, 七島なつみ・穴戸 雅治・原田 侑祈, 佐藤賢志郎, 第11回ごっつおうみそ料理コンテスト, 神保 円香 小町賞(優秀賞).

おもな大学の合格状況

東緑会 (平成28年3月卒業)

前年の数学と理科に続き、英語、国語、地理歴史・公民が新しい教育課程に対応した入試となった。新課程に移行した英語、国語、地理歴史・公民については、数年前から新課程を意識した出題が取り入れられていたこともあり、昨年度の数学や理科のような大きな変更はなかった。

センター試験は全国的な平均点をみると、難関大合格の目安となる得点率8割を超える成績層が文系型で前年比を1割以上増加し、理系型で1割以上減少した。年によって、教科・科目の難易度はやや変化するが、難関大合格のためには、まずセンター試験で万遍なく得点することが必要である。

本校の合否状況の概況は次の通りである。東大は、現役合格6名、過年度合格4名であり、5年ぶりにあわせて二

桁となった。現役では文科の合格者が5名、理科の合格者が1名であった。現役の文科の合格率は高く、力のある集団であった。理科の合格率は低かったが、数学・理科を中心とした2次学力をどうつけさせるかが課題。東大入試では、中高一貫校の台頭が目覚ましいが、本校のような地方公立高でも潜在的な学力は非常に高いものがある。ぜひその力を引き出していきたい。東北大については昨年同様苦戦を強いられている。今年度は特に、文学部、農学部での合格者が少なかった。工学部についても、関東・中部からの合格者が増えており、難易度はやや高止まりの傾向である。山大医学科については、地域枠(定員8)ができて2年目。地域枠では現役・過年度あわせ、5名の合格者を出した。一般推薦(センター試験必要)合格者は3名であるが、一般入試でも十分に合格できる力をもつ3名であった。国公立大医学科合格者は昨年度よりも減少したが、難関とされる大学にチャレンジしたことも一つの要因である。私大進学者はここ数年、40名前後で推移している。一人あたりの受験校数は、前年に比べ減少している。

平成27年度 全大学合格者数(延人数) 単位：人

【国立大学】

大 学	人 数
帯 広 畜 産	1
北 海 道	2
弘 前	2
岩 手	2
東 北	文 3
	教 2
	法 5
	経 4
	理 3
	工 10
	農 0
	医 2
	保 5
	歯 0
薬 1	
全 35	
宮 城 教 育	3

大 学	人 数
山 形	医 5
	全 22
茨 城	1
筑 波	4
宇 都 宮	2
群 馬	1
埼 玉	4
千 葉	2
お 茶 の 水	1
東 京	文 5
	理 1
計	6
東 京 医 歯	1
東 京 外 国 語	3
東 京 学 芸	4
横 浜 国 立	3
新 潟	18

大 学	人 数
富 山	1
金 沢	1
静 岡	1
京 都	1

【公立大学】

大 学	人 数
札 幌 医	1
宮 城 城	1
山 形 県 立 保 健	1
高 崎 経	2
横 浜 市 立	1
新 潟 県 立 看 護	1
都 留 文 科	1

【私立大学】

大 学	人 数
東 北 学 院	4
東 北 福 祉	1
東 北 医 薬 科	5
東 北 芸 工 大	2
獨 協 医 科	2
青 山 学 院	4
北 里	1
慶 應 義 塾	6
国 際 基 督 教	3
上 智	2
中 央	8
津 田 塾	2
東 京 女 子	3
東 京 理 科	6
法 政	7
明 治	15
立 教	2

大 学	人 数
早 稲 田	12
聖 マリアン ナ 医	1
同 志 社	3
立 命 館	2
そ の 他	39

【計】

大 学	人 数
国 立 大 学	121
公 立 大 学	8
私 立 大 学	130
(国公立医学科)	7
(私立医学科)	4
合 計	259

全大学の合格者は山形東高のホームページ(<http://www.yamagatahigashi-h.ed.jp>)の「進路指導」に掲載しておりますのでそちらをご覧ください。

東標会

(平成29年3月卒業)

新課程2年目の今年度のセンター試験は、平均点をみると一部の科目を除いては例年並みの難易度であった。本校の合格状況は、東大は受験者16名中5名合格。過年度生2名で合計7名であった。

現役では文二に1名、理一に4名合格した。東北大現役33名過年度11名で44名合格。今年は現役での文学部への合格者がいなかった。文系・理系ともにここ数年は東北大の合格者数が減少している。医学科は東北大は現役2名過年度4名の計6名。山大は現役2名過年度4名の計6名、新潟大現役1名、秋田大過年度1名、福島県医過年度1名の合計15名であった。東北大の6名は際立つ。主な大学の合格者は北大1・筑波2・東京藝大1・名大1・新潟大11などである。

第67回卒業会名

とう ひょう かい 東 標 会

【命名の由来】

創立132年、山形県立山形東高等学校として67回目の卒業に際し、我々は決意する。

終戦を迎えた昭和20年以來、71年ぶりの改訂となった「公職選挙法」により、満18歳以上の選挙権を獲得し、在学時より有権者として「投票」を行い国政に参加した初の高校生として、日本の未来を拓く重責を全うしていくことを。そして、「高自標樹」(『新唐書』)の如く、溢れる情報の波濤に流されることなく興起して聳え立ち、「本標不同、気応異象」(『素問』)の如く、蕩蕩たる日本列島の東雲を、鳳凰の羽ばたきを体現する闘将の形相で、臨機応変、誠心誠意、大望と闘志を持って飛翔していくことを。

先輩諸氏が築き守り続けてきた校是、「文武両道・質実剛健・自学自習」を標榜し、道標として標置していく誓いのしるしとして、ここに「東標会」と命名する。

(原案者 3年5組 西澤 諒)

第62回体育部OB会総会

第62回体育部OB会総会・懇親会が2017年2月2日(木)、山形グランドホテルで開かれました。今年は応援団とスキー部が幹事クラブを務め、OB、招待者、教職員合わせて約320名が出席。総会に続いての懇親会では現役生のプラスバンドと応援団による演奏、エールそして校歌斉唱が行われました。一昨年就任した森谷寛会長(山東17回、卓球部)があ



いさつ。菅間裕晃校長に強化費を贈呈しました。浜田敏同窓会会長より祝辞をいただき、その後本年度の功労者表彰が行われました。受賞したのは野球部から三浦健司(山東18回)、伊藤一雄(19回)、バスケットボール部の鈴木清志(17回)、長岡潤一(18回)、早坂良(19回)、ソフトテニス部長岡均(29回)、サッカー部の武田吉史(21回)、渋谷真一郎(24回)、斎藤哲朗(26回)、フェンシング部の熱海裕之(21回)、ハンドボール部の成瀬邦雄(11回)、剣道部の倉岡憲雄(24回)、陸上競技部の原田一博(17回)、岡田剛(17回)、田中徳彦(27回)、ソフトテニス部の長岡均(29回)の各氏、そして学校関係者として池田正平、栗村智也、鈴木尋絵、横山哲の4氏。代表してスケートボール部OBの鈴木清志先輩が森谷会長から賞状と記念メダルを授与され、謝辞を述べられました。

乾杯の後は和やかに交流を楽しみ「おゝ勝利」銘の日本酒をメインに酒を酌み交わし、所属部の枠を超えて会話を弾ませていました。

楽しさを満喫した懇親会もほぼ終了。次期幹事クラブとして山岳部、弓道部が紹介され、山岳部OB会長の鈴木省三先輩がご挨拶されました。

応援団OB登壇指揮の下、参加者全員で「おゝ勝利」を熱唱後応援団OBの大場敏男先輩による中締めの方歳三唱そしてスキー部OBの伊藤三之先輩の閉会のご挨拶によっておひらきとなりました。

さて、今回幹事クラブとなった応援団とスキー部にはわが東高卒業生が2世代にわたり参加となりました。スキー部OBの八鍬先輩、そして応援団OB若手の八鍬さんです。東高の長い歴史を実感し感激の一日となったのでした。

次期第63回体育部OB会総会も2018年2月2日(金)定日開催を予定しております。

(山東36回スキー部 四釜 治 記)



第24回山東文化部OB会

平成28年7月22日(金)、山形グランドホテルに於いて「第24回山東文化部OB会総会」が開催されました。総会においては、吉田眞一郎会長が議長となり、前年度の事業及び決算報告そして本年度の事業計画と予算が審議され、いずれも満場一致で可決承認されました。



記念講演は、第20回総会を迎えたのを期に、全国で活躍のOBの方を迎え講演会を開催する事に致しました。今年度は16回卒・竹馬会の梅津順一氏に講演をお願い致しました。氏は現在青山学院大学院長として、ご活躍しております。演題「社会企業家ベンジャミン・フランクリン」と予測を超えた演題ではありましたが、ベンジャミン・フランクリンの生い立ち、職工から印刷業での成功、企業家としての理念など「青学大の院長」としてアメリカ建国期の精神を格調高く講演していただきました。

懇親会に移り佐藤松兵衛同窓会副会長、菅間学校長の挨拶、森谷体育部OB会会長の乾杯で会員同士が和気藹々の懇親を深めました。席上恒例の音楽部による合唱などもあり大いに盛り上がりました。また竹馬会、青山学院OB多数の皆様に参加していただきました。当番幹事でありました語学部・郷土研究部・書道部の会員の皆様ご苦労様でした。次回25回総会は7月21日(金)山形グランドホテルで開催致します。当番部は、物理部・新聞部・文芸部になりますが、多数のOB会員の出席を期待しております。

(幹事長 武田 信博 記)



各同窓会だより

Pert. 1
(順不同)

◇寒河江支部



平成28年12月3日土曜日に寒河江市内のホテルサンチェリーにおいて、平成28年度の山形同窓会寒河江支部の総会が参加人数27名にて行われた。その後「寒河江市市史編纂室」の宇井啓先生による「慈恩寺の歴史と地名」という演題にて講演会が行われた。とても興味深い講演で大変好評であった。その後懇親会が行われた。母校からは半田事務部長、同窓会からは浜田同窓会長、渡辺事務局長が来賓として参加され、顧問の佐藤寒河江市長の乾杯に始まり、近藤洋介衆議院議員のあいさつなどで大いに盛り上がり、最後は小松副会長(元応援団長)の指揮で「おゝ勝利」の合唱の後エールにて締めくくった。(事務局長 石川 隆 記)

◇河北支部

平成28年度の河北支部総会は、町内の「紀の代寿司本店」にて10月1日に開催されました。ご来賓に同窓会本部の浜田会長と母校の菅間校長先生をお迎えし、母校の近況などをお話いただきました。



その後の懇親会では、谷地どんがまつりで巡演される囃子屋台から荒中若の皆さんに来場いただき、京都祇園の名残をとどめるお囃子を披露していただきました。最後に恒例となった「おゝ勝利」を合唱し、散会いたしました。(事務局長 古澤 広喜 記)

◇山形県庁東高会

山形県庁東高会は、会員数290名で運営され、会員相互の親睦を図るとともに、母校への支援活動を行っております。

毎年、2回の定期総会を開催しており、平成28年度は、山形市内のホテルにおいて、6月3日に第1回総会、2月20日に第2回総会を開催いたしました。総会は、校歌斉唱にはじまり、ご来賓の方々からご祝辞をいただき、

また、母校への支援活動の一環として部活動奨励費等を青柳剛会長から贈呈させていただきました。引き続き懇親に入り、酒肴を囲んで懇談し、旧交をあたためたところです。最後に「おゝ勝利」を謳い上げ、万歳三唱を行い、散会いたしました。(事務局長 白田 恭平 記)

◇山形市役所東高会

山形市役所東高会は総勢141名が一丸となり、市勢発展のため、日々頑張っております。

さて、当会では会員の親睦を図るため、毎年、総会と新年会を開催することとしております。

昨年5月30日に開催した総会では、菅間校長先生、浜田同窓会長、渡辺同窓会事務局長からご臨席を賜り、母校の活躍や同窓会の近況を伺いながら、時間の経つのも忘れ大いに盛り上がりました。

また、今年1月27日に開催した新年会では、懐かしい校歌や応援歌を斉唱するとともに、学生時代の思い出話に花を咲かせました。

これらを通じ、会員同志の絆をさらに深めたところでもあります。(事務局長 多田 進一 記)



総会において岩田会長(右)から菅間校長へ図書費を贈呈させていただきました

◇関西山中山東同窓会

復活第20周年の節目を迎えて、総会・懇親会を10月22日ホテルグランヴィア大阪で開催しました。遠く山



形から浜田会長、菅間校長先生、また、山形県大阪事務所の渡辺所長にもご来賓としてご臨席いただきました。今年の特徴として「女性の躍進」や母校の昨今の取り組みを伺うとともに参加者全員が近況を報告し合い山形地酒や高畠ワインを堪能しながら親交を深めました。

最後に、来年の再会を誓って盛会のうちにお開きとなりました。(幹事長 杉沼 寛善 記)

お詫び

関西山中山東同窓会の記事は、都合により会報への掲載ができませんでした。誠に申し訳ありません。

平成29年度

同窓会総会・
表彰式・まつり

◆日 時：平成29年10月20日(金)総会は午後5時30分より

◆会 場：ホテルメトロポリタン山形

◆チケット：5,000円(予定)

購入は各学年の評議員(同窓会役員欄を参照)にお申し込み下さい

◆当番幹事：東翔会(山東30回) / 東愛会(山東52回)

平成28年度 予算執行状況

(平成28年4月1日～平成29年1月31日)

収入の部

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 当初, 補正, 計, 収入済額, 摘要. Rows include 維持会費, 入会金, 積立金より, 繰越金, 雑収入, 合計.

平成29年度 予算(案)

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入の部

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減, 摘要. Rows include 維持会費, 入会金, 積立金より, 繰越金, 雑収入, 合計.

支出の部

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 当初, 補正, 計, 支出済額, 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 表彰費, 会報発行費, 通信費, 慶弔費, 諸手当, 生徒活動奨励費, 奨励費, 連絡費, 資料整備費, 事務費, 寄付金, 積立金, 振込料金, 予備費, 合計.

支出の部

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減, 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 表彰費, 会報発行費, 通信費, 慶弔費, 諸手当, 生徒活動奨励費, 奨励費, 連絡費, 資料整備費, 事務費, 寄付金, 積立金, 振込料金, 予備費, 合計.

※収入の維持会費は振込料金を含めた金額である。

※収入の維持会費は振込料金を含めた金額である。

一同窓会入会金の改定について

本同窓会は「会員相互の親睦」と「母校の支援」を目的として活動していますが、近年は維持会費納入額の減少により、積立金を切り崩して経費の不足を補う状況となっています。財源基盤を安定化させ、母校の隆盛を願いつつ目的を保持していくために、入会金を平成30年3月の卒業生から、現行の3,000円から5,000円に値上げすることに決定いたしました。

山東奨学会

平成28年

- 2月17日 第5回理事会
平成27年度補正予算承認
平成28年度事業計画
平成28年度予算承認
3月22日 奨学生審査会
3月28日 奨学金贈呈式
2名に贈呈
5月13日 第6回理事会
平成27年度事業報告承認
平成27年度決算報告承認
理事候補者の選任
評議委員会の開催期日等決定
6月13日 第3回評議員会
平成27年度事業報告承認
平成27年度決算報告承認
理事の選任
7月8日 第7回理事会
理事長及び常務理事の選任

慶 祝

- (同窓会報68号掲載以降～平成29年3月3日まで)
平成26年
7月24日 外務大臣表彰
齋藤 譲一氏 (山東4回)
平成27年
11月3日 旭日双光章
東海林 誠氏 (山東14回)
平成28年
4月29日 旭日小綬章
齋藤 譲一氏 (山東4回)
4月29日 藍綬褒章
大沼八右衛門氏 (山東14回)
10月18日 厚生労働大臣表彰
西村 修氏 (山東18回)
11月3日 旭日小綬章
服部 智彦氏 (山東9回)
11月3日 瑞宝双光章
須藤 孝志氏 (山中58回)

- 11月3日 瑞宝双光章
佐藤 昌弘氏 (山東14回)
11月3日 黄綬褒章
渋谷 哲氏 (山東17回)

篤志寄付

- (同窓会報68号掲載以降～平成29年3月3日まで)
平成28年
5月30日 図書購入費10万円
山形市役所山東会
平成29年
2月20日 教育奨励費20万円
山形県庁東高会
(部活動費10万円、図書購入費5万円、奨学会基金5万円)
3月3日 山東奨学会への基金10万円
東京同窓会懇親会における祝賀販売の収益金
山形中学・山形東高東京同窓会

平成29年度 同窓会 役員

役員

Table listing executive roles such as 会長 (President), 副会長 (Vice President), 幹事 (Secretary), and 監事 (Supervisor) with names and terms.

評議員

Table listing advisory roles (評議員) with names and terms.

Table listing members (山東31回 to 山東67回) with names and terms.

地域・職域同窓会

Table listing regional and professional alumni associations (同窓会名) with their respective presidents (会長・支部長), addresses, and phone numbers.

各同窓会だより

Pert.2
(順不同)

◇東海同窓会

平成28年11月26日(土)総勢21名にて東海同窓会を海野会長の挨拶で開催。佐藤松兵衛本部副会長、田村光江教頭先生の祝辞と近況報告、新入生の女子が男子を上回った事に驚き。懇親会では、女子現役学生を含む初参加の3名の方の自己紹介や会員一人一人の近況報告。1年振りの再会の喜びや、ゴルフや山登りの趣味などで盛り上がる、今年は11月18日(土)を予定。新会員参加を期待。
(幹事長 鈴木 義秀 記)



◇酒田山東会

平成28年度の酒田山東会総会は、10月14日に開催されました。長らく酒田山東会の会長を務められた三沢英一さんが勇退され、今年度から高橋秀夫さんが新会長とされました。浜田同窓会会長と菅間校長先生から母校



の近況をお話いただき、皆で興味深く聞かさせていただきました。その後、高瀬副会長の乾杯の音

頭で酒宴となり、老いも若きも大いに語り合い、各自の近況報告が行われ、最後に「おゝ勝利」を歌って、エールで終了となりました。今回は参加者が13名と少なく、やや寂しい総会となりましたが、来年度以降も盛り上げていきたいと思ひます。
(幹事長 岡田 恒弘 記)

◇山辺支部

昨年12月3日の夕べに、例年と異なり雪やみぞれに見舞われることもなく鈴木隆一副会長、田村光絵教頭先生にご出席いただき、第36回総会を開催しました。来賓のお二方から卒業生・在校生の足跡、女子生徒の躍進、PTA活動における女性の活躍等について報告をいただきました。会員出席者は昨年の20名から15名に減じましたが、一同幾杯を重ねつつ語り合いました。また、教頭先生は以前にも教壇に立たれたことがあるため会員の子女も話題にのぼり、歓談は一層弾みました。なお、長らく会場としてきた「三河屋」(ご子息二人が山東卒)は営業を閉じることとなり、ここで最後の会となりました。
(幹事長 三浦 繁則 記)

◇尾花沢支部

支部総会及び懇親会を、11月19日市内「食彩酒楽卓月」で開催しました。ご来賓に浜田敏同窓会会長、菅間裕晃校長先生をお迎えし、また、大石田支部からも庄司英貴副支部長、庄司喜與太副支部長にご出席いただきました。



今年は、総会に先立ち、尾花沢市からの新入生3名の激励会を開きました。会員の今埜充氏、菅野真紀氏、そして菅間校長先生から激励の言葉があり、記念品を贈呈しました。新入生からは、それぞれ、感謝とこれからの決意についての言葉がありました。

今年も、初参加2名の会員も含め、若い会員多数の参加があり、総勢19名での大変賑やかな総会、懇親会となりました。特に、「おゝ勝利」では、初参加の渡会幸司氏が豪快に音頭をとり、最高潮となりました。浜田先生、菅間先生には、大変お忙しい中、遅い時間までお付き合いをいただきまして、誠にありがとうございました。来年も、ぜひ多くの会員の参加をお待ちしています。

(幹事長 鈴木 欣一 記)

◇上山山形東高同窓会

平成29年1月22日に時代屋において第65回親睦同窓会を35人の参加のもと開催しました。ご来賓として、浜田同窓会会長、菅間校長、渡邊事務局長をお迎えし、校歌斉唱の後、後藤直宏氏(東1回卒)に議長をお願いしました。維持費収入も年々減少し、経費についても今後見直すこととしました。



総会後の親睦会では、和やかな時間を過ごした後、来年の再会を誓って散会となりました。

(江口 敏昭 記)

◇米沢支部

米沢支部では平成28年7月6日、東京第一ホテル米沢で支部総会を開催いたしました。当日は浜田敏同窓会会長、田村光絵教頭、同窓会事務局長の渡辺季子氏を来賓としてお迎えして30名の参加者により盛会裡に終了しました。総会に先立ち講演会が開かれ、『腰から脚の痛みと痺れ』と題して、昭和56年卒三友堂病院整形外科科長笹本勇人氏より、腰痛をおこす疾患について有意義なお話がありました。浜田同窓会長からは創立132周年を迎えて、今年も本部で開催される同窓会へのお誘いがありました。田村教頭からは、山東の今年の入学者は初め



て女子が男子を上回ったとのお話があり、女性の活躍が期待されます。来年も多くの皆様にご出席いただき、

楽しいひと時を過ごしたいと思います。

(支部長 大久保 重範 記)

◇東根支部

当支部の活動は年1回の総会兼懇親会のみ、今回は8月8日に、浜田会長他2名のご来賓と合わせ総勢43名の参加を得て、さくらんぼ東根温泉で開催されました。

写真は、矢萩指揮者の下で校歌斉唱。

東根市長、山形新聞社長、元山形大学学長等の著名人もいらっしゃいましたが、20~40代の方も多く、和やかに過ごすことができました。東根市内勤務だけでも参加できますので、次回は是非ご一考を。



(幹事長 森谷 健 記)

◇大石田支部



新年1月14日(土)、大石田支部の総会を執り行いました。毎年センター試験の初日に行っています。お忙しい中、浜田同窓会長、菅間校長、尾花沢支部より富士盛支部長は

じめ3名にご出席いただきました。ありがとうございます。支部総会では、織江支部長が勇退なされ、新支部長に庄司英貴さんが選任されました。新体制になり、庄司支部長のもと、皆で大石田支部を盛り上げて行きたいと思えます。若い参加者も増え、今後の益々の盛り上がりにより期待が膨らみます。



(事務局 小松 修 記)

◇東京同窓会

装いも新たに、土曜日の夕方からの開催に踏み切った昨年の東京同窓会懇親会でしたが、ご来賓を含め総勢250名の参加、幹事のプロ歌手によるミニライブやダンスタイムがあり、とてもにぎやかで楽しいひと時になりました。

東紋会と志成会を幹事学年とした今回の懇親会には、催事の抽選会を盛り上げるべく、山形からお土産持参の応援部隊が駆け付けてくれました。山形うまいもの3賞(牛肉・ラ・フランス・りんご)は大評判でした。



(田中 徳彦 記)

◇仙台同窓会

仙台同窓会は11月15日(火)、来賓に同窓会本部の浜田会長と母校の菅間校長先生をお迎えし、総会を開催いたしました。総会では大山会長(山東12回)を議長に、会務報告、会計報告、役員改選と滞りなく議事が進み、新役員として三塚副会長と須藤幹事長が顧問に、八木氏(同22回)が副会長に、菅野氏(同19回)が幹事長に就任されました。引き続き開催された懇親会では、同窓生との久しぶりの再会に会場の至るところで話に花が咲き、恒例となった出席者全員参加のじゃんけん大会など、大いに盛り上がり、最後は校歌を斉唱し、盛会のうちにお開きとなりました。

(五味 孝志 記)

◇栃木県支部

栃木県支部の2016年総会は場所を集まりやすさを考慮しJR宇都宮駅近辺のホテルにて10月23日(日)に開催されました。懇親会に先立つ総会では規約の改定を話し合い、会費は元気なうちに有効に使うとの趣旨の基に、弔慰金を廃止し、一方山形の同窓会本部へ会員を派遣した時には交通費を会費で持つことにより、山形でのイベントに参加しやすくすることを満場一致で可決しました。

なかなか若い方に参加していただけないのが悩みですが、参加者は山形の酒を飲みながら、当地での生き方を教えあい、また校歌や応援歌を歌い昔を思い出す楽しいひと時を過ごせました。2017年10月22日(日)に再会することを約束し、散会いたしました。



(武田 康夫 記)

◇山形市歯科医師会山東会

平成29年2月4日(土) 浜なす分店に於いて、山形歯科医師会山東会総会および新年会が開催された。今年度より新たな役員体制となり、西村修新会長のもと17名の会員が参加した。今回は森谷大佛堂森谷寛氏(山東17回・六七会)をお招きし、「昔話あれこれ」と題して山形の歴史について大変面白くご講演頂いた。近江商人、紅花商人の活躍、また駒姫の悲劇に関しての考証には大変興味をそそられた。その後の懇親会では大いに盛り上がり、なお一層親交を深めた。(副幹事長 清水 一衛 記)



知音ふあいる

《若き会員のプロフィール紹介コーナー》

旅館を継いだからこそ得られたご縁 齊藤 巨(平成16年卒・東粋会)

東粋会(平成16卒)の齊藤巨と申します。現在、実家である蔵王温泉の和歌(うた)の宿わかまつやという旅館の「若旦那」として働いております。昨年、ホームカミングデーに参加させて頂いたことがきっかけで、原稿の依頼をいただきました。安請け合いしてしまい、締め切り間際の今になって少し後悔(?)しましたが、お話をいただいたのも何かのご縁と思い、書かせていただきます。当館は、創業1655年の老舗で、山形が誇る歌人、斎藤茂吉ゆかりの宿です。私で14代目になります。両親からは、やりたいことがあったら他のことをやってもいいよ、と言われていました。しかし就職活動にことごとく失敗し、半ば失意のまま家業を継ぐ決定をしました。帰ってからも悩みの連続で(勝手に悩んでいただけなのですが)、個人的には人生で一番つらい時期でした。そんな中、とあるきっかけで、月一度東京で開催されている異業種の経営者が集うマーケティングのセミナーに、1年間参加することになり、今までに出会ったことのない人たちとのご縁をいただき、交流させて頂きました。その学びの中で、自分の考えがいかに狭いものであったか、ということに気付かされました。同時に、人との交流のすばらしさを実感しました。人生経験の乏しい私が言うのも烏滸がましいですが、何事も無駄にならないのが人生、と信じて、セミナーで溜め込んできたものを形にしていければと思っています。また、高校時代の友人との交流は、私にとっていかに大事なものであるかを実感しています。山形に戻ってきた者として、母校の同窓会に何か貢献できればと思っています。最後に、同窓生、特に県外在住の皆様にお願いがございます。ぜひ山形の旅館を沢山利用して下さい(笑)。観光業界の活性化が地域の活性化に繋がると信じて頑張っております。この度は、このような機会をいただき心より感謝申し上げます。



ラッキーガール

武井 嘉恵(平成21年卒・結昇会)



H21年卒結昇会の武井嘉恵です。地元貢献したいという思いから、一昨年より山形市役所で働いています。現在はスポーツ保健課で山形市のスポーツ振興計画の見直しに係る業務や、2020年東京五輪に向けた山形市のホストタウン事業にて事前合宿の誘致活動等を行っています。

同級生はご存知のとおり、心は乙女ですがトレーニング・たんぱく質好きな体育会系でしたので、高校卒業後は柔道の名門である筑波大学体育専門学群に進学、卒業後は同大学院でスポーツコーチングについて学び、山形に戻って参りました。

長年続けていた柔道を極めたいと筑波大学に進学しましたが、入学当初は数え切れないほど宙を舞い、畳に背をつけ、夜な夜な枕を濡らしたことを覚えています。「プライドを捨てること」から始まった柔道漬けの日々でしたが、世界、全国のトップレベルで活躍する仲間の傍でボロ雑巾のようになっている自分が悔しく、自分は弱いということを知ったうえでがむしゃらにもがきました。その気持ちが功を奏して、57kg級で大学3年次にインカレ3位、4年次に2位、全日本実業個人3位等の成績を収めることができ、全国優勝はできなかったものの、伸び率No.1(自称)と少しだけ自分を認められるようになりました。そして昨年、様々な思いもありましたが20年の競技生活に区切りをつけ、次世代の育成と未来の柔道への貢献という次のステップに足を踏み入れました。

そんな私の歩んできた道を振り返ると、私は運のよさや人との繋がりに助けられてきた「ラッキーガール」だと思っています。「物事をどう思い込むか」は自分次第です。今いるその場所で最大限に輝けるように力をみなぎらせ、笑顔たっぷりの特別な人生を送れるよう、山東OGとして、山形という場所で、「ラッキーガール」頑張りたいと思います!



- ◆ 日 時：平成29年8月26日(土)
山東祭の一般公開日/午後3時より
- ◆ 会 場：山東会館食堂
- ◆ 参加者：東節会(山東55回)
- ◆ 来 賓：学年担任の先生方
- ◆ 内 容：30歳を記念して母校を訪問し、恩師や仲間と楽しいひと時を過ごしてみませんか。多くの東節会員の参加を、お待ちしております。

敬 弔

同窓会報68号掲載以降～平成29年3月13日までに判明した方々です。ご冥福をお祈りします。

平成21年

1月10日 金森 克己氏 (山中55回)

平成24年

3月26日 蘇武 朗氏 (山東3回)

平成25年

1月19日 佐藤 久衛氏 (山中56回)

4月9日 平 民雄氏 (山東15回)

12月8日 水嶋(西谷)喜久子氏(山東4回西)

平成26年

3月31日 鈴木 文男氏 (山東2回)

7月6日 田中(原田)美智子氏(山東3回西)

7月11日 洪谷 富士氏 (山東6回)

11月28日 森戸 隆氏 (山東3回)

12月3日 今野 光弘氏 (山東3回)

12月20日 五十嵐(鈴木)妙子氏(山東4回西)

平成27年

東 哲二氏 (山中58回)

1月27日 佐藤 浩司氏 (山東20回)

3月15日 黒沼 政昭氏 (山東10回)

3月17日 高橋 和夫氏 (山中58回)

3月29日 岡崎 卓見氏 (山東10回)

4月2日 板垣 明氏 (山東22回)

5月3日 西村 雄吉氏 (併中1回)

6月5日 小嶋誠太郎氏 (山中52回)

6月12日 村山(松山)勝氏 (山東12回)

7月12日 加藤 勲氏 (山中53回)

8月6日 高野 明義氏 (山東4回)

8月9日 武田 英治氏 (山中54回)

8月27日 板垣 文雄氏 (一高1回)

10月1日 阿部 政明氏 (山中56回)

10月21日 高橋 良亮氏 (山中51回)

11月30日 渡邊 弘道氏 (山中52回)

11月30日 寺崎 主税氏 (旧職員)

12月8日 矢野 正三氏 (山中55回)

12月29日 鈴木恒太郎氏 (山東10回)

平成28年

千葉 二郎氏 (山東10回)

1月 赤間 正義氏 (山中53回)

1月4日 三浦(藤沢)美枝氏(山東1回西)

1月10日 丹野(早川)富氏 (山東2回西)

2月18日 鈴木 庸史氏 (山東9回)

2月24日 小池 秀一氏 (山東39回)

3月3日 今野 研一氏 (山東19回)

3月4日 新井田 勉氏 (山中55回)

3月23日 及川(叶内)喜久子氏(山東4回西)

3月24日 粕谷 和男氏 (山東9回)

3月26日 板垣 茂文氏 (山東24回)

3月29日 齋野 良吉氏(山中60回・旧職員)

4月3日 渡辺 重毅氏 (山東6回)

4月6日 町田 真春氏 (山東2回)

4月6日 石井 政助氏 (山東17回)

4月13日 細矢(大内)政子氏(山東1回西)

4月18日 白田 純氏 (山東3回)

4月27日 長谷川昭平氏 (山中60回)

5月3日 石井 智良氏 (山東4回)

5月3日 堀田 出氏 (山東6回)

5月4日 高橋 利男氏 (山東7回)

5月11日 鈴木 彰氏 (山東6回)

5月12日 安達 義雄氏 (山東18回)

5月12日 奥山 寿明氏 (山東22回)

5月19日 結城 紘一氏 (山東10回)

5月20日 佐藤 茂樹氏(山中58回・旧職員)

5月25日 鈴木(渡辺)妙子氏(山東3回西)

6月2日 岡部 直衛氏 (山東19回)

6月3日 田中 孝氏 (山中57回)

6月9日 今立 幹氏 (山中57回)

6月9日 森谷(佐藤)洋子氏(山東3回西)

6月11日 松坂 武郎氏 (山中61回)

6月19日 鈴木 久氏 (山東9回)

6月20日 鈴木 和則氏 (旧職員)

6月24日 蔵俣 武夫氏 (山中56回)

6月25日 今泉 章一氏 (山東16回)

6月27日 石沢 博吉氏 (山東5回)

7月1日 戸澤 正光氏 (山東2回)

7月1日 高橋 サワ氏 (山東13回)

7月1日 高橋 忠明氏 (山東1回)

7月13日 兼子 有賀かずえ氏(山東16回)

7月20日 森(大内)敏子氏(山東3回西)

7月20日 福岡 和彦氏 (山東32回)

7月29日 伊藤 明男氏 (山東6回)

8月5日 吉野 修氏 (山東6回)

8月11日 深瀬甲一郎氏 (山中51回)

8月17日 石山 俊夫氏 (山東17回)

8月18日 小笠原達夫氏 (山中57回)

8月19日 斎藤 勝哉氏 (山中53回)

8月22日 初野(伊藤)祥子氏(山東9回)

8月24日 柴田 憲一氏 (山東8回)

8月30日 奥村(柴田)知衛氏(山中54回)

9月7日 栗原 登氏 (山中56回)

9月23日 高橋浩治郎氏 (山中57回)

10月9日 倉岡 廣雄氏 (山中52回)

10月12日 太田 陽一氏 (山東2回)

10月22日 中村 真氏 (山中61回)

10月29日 古瀬 恒武氏 (山中55回)

11月2日 後藤 光昭氏 (山東2回)

11月6日 斎藤(岩田)秀氏 (山東2回西)

11月7日 深瀬(伊東)聰子氏(山東2回)

11月12日 宗片 勝昭氏 (山東2回)

11月13日 長谷川金弥氏(山中53回)

11月16日 小嶋 祐輔氏 (山東1回)

11月19日 渡辺 宏氏 (山東10回)

11月19日 平木(関口)和子氏(山東9回)

11月20日 鹿野 征叔氏 (山東4回)

11月27日 相馬 一敏氏 (旧職員)

12月14日 佐藤 誠二氏 (山東8回)

12月23日 三浦 浩氏 (山中58回)

12月24日 鈴木 秀彦氏 (山東30回)

12月27日 鈴木 智氏 (併中1回)

12月31日 岸 清一氏 (山東6回)

平成29年

1月7日 柏倉 寿雄氏 (山東1回)

1月7日 佐川 章氏 (山東22回)

1月13日 熊沢 元正氏 (山中50回)

1月14日 富田 耕吉氏 (山中57回)

1月19日 笠原 明氏 (山東1回)

1月19日 山崎 晋吾氏 (山東8回)

1月22日 後藤又兵衛氏(山中57回)

1月22日 永田(市川)克彦氏(山東9回)

1月24日 高橋 正賢氏 (山中61回)

1月28日 深瀬 剛氏 (山中57回)

1月30日 中村 雅年氏 (山東1回)

2月3日 小松 英之氏 (山東8回)

2月5日 伊藤 徹二氏 (山東2回)

2月5日 千歳 雄三氏 (山東8回)

3月4日 市村 恕氏 (一高1回)

3月7日 大谷 昭男氏 (旧職員)

3月11日 岡崎 治彌氏 (山東3回)

事務局日誌

平成28年

4月1日 同窓会報第68号発行

4月8日 平成28年度入学式(学校)

4月15日 事務局会議

事務局構成・業務分担

4月25日 同窓会まつり引継会

まつり実行委員会は随時開催

5月13日 第1回役員会

平成27度決算

平成28年度事業計画・予算

5月30日 山形市役所東高会総会

6月3日 第1回山形県庁東高会総会

7月6日 米沢支部総会

7月7日 全国大会出場選手激励会

7月11日 会計監査

7月22日 文化部OB会総会

8月8日 東根支部総会

8月24日 第2回役員会

平成29・30年度同窓会役員選出

平成27年度事業報告・決算・監査報告

平成28年度事業計画・予算

入会金の改定

平成28年度同窓会総会・表彰式・まつり

8月26日～28日 山東祭(学校)

8月27日 「30歳になったら東高に帰ろう」

ホームカミングデー 東粋会

9月2日 第1回評議員会

第2回役員会と同じ内容

10月1日 河北山東会総会

10月14日 酒田山東会総会

10月22日 関西山中山東同窓会総会

10月23日 栃木県支部総会

10月28日 同窓会総会・表彰式・まつり

10月29日 創立132周年記念式典(学校)

11月15日 仙台同窓会総会

11月19日 尾花沢支部総会

11月26日 山中山東東京同窓会懇親会

11月26日 山中山東東海同窓会総会

12月3日 寒河江支部総会

12月3日 山辺支部総会

12月20日 松田杯等四賞授与(学校)

平成29年

1月14日 大石田支部総会

1月22日 上山山形東高同窓会親睦総会

2月2日 体育部OB会総会

2月4日 山形市歯科医師会山東会総会

2月10日 第3回役員会

平成28年度補正予算

平成29年度事業計画・予算

平成28年度まつり決算報告

平成30年度まつりの日程

2月15日 第2回評議員会

第3回役員会と同じ内容

2月17日 山東教育後援会へ寄付金贈呈

2月20日 第2回山形県庁東高会総会

3月2日 同窓会入会式

平成29年卒山東67回東標会

3月3日 平成28年度卒業式(学校)

同窓会特別賞授与

3月10日 まつり引継会

山中・山東の歴史資料室(アーカイブズ)を！

歴史と伝統。この二つは山東を称える語としてしばしば用いられる。明治17年(1884)開校の山形中学校以来の歴史については、『山形東高等学校百年史』とい



共同會誌(現在の生徒会雑誌)第一号
明治17年の記録が残る。

った記念誌が刊行され、文章として読み、学ぶことができる。一方で、その歴史や伝統を示す同時代の資料、例えば学校の日誌や運営に関する書類、教科書、教材、学生生活をしめす物品(例えば制服や文房具)、同窓生ゆかりの品々などはどのような状況にあるのだろうか。

私は大学生の頃から歴史資料の保存、活用に関心を持ち、山形県内の古文書や公文書の調査と保存活動を行っている。2012年からは母校である山東の歴史資料についても概要を拝見してきた。学校の所蔵資料には明治期以降の日誌類や書類が揃っている。図書室には学生自治が盛んだった戦前の生徒自治会の雑誌などの刊行物が整然と保管されている。同窓会事務局には年史編さん資料や写真などがあり、創立130周年に際し「歴史資料保存展示事業」を記念事業として、資料の整理と目録整備、山東祭での公開(平成25・26年)が行われた。しかし図書室所蔵分を除けば、高温多湿の影響、虫やカビの害が心配される。明治期の西洋紙の書類や、戦中戦後期の粗悪な紙の書類はもろいため、酸化してボロボロになる危険性がある。目録が揃っていないため利用は困難で、散逸の危険性もある。このままでは、戦前のものであっても、廃棄されかねない書類や教材類もあると危惧される。

校歌に歌われた「誉れの歴史」を物語る貴重な資料を、このまま朽ちさせていいのだろうか。山中・山東の歴史資料を保存、整理し、公開する取り組みの充実を同窓生の皆様に呼びかけたい。これらの歴史資料を読みとけば、明治草創期の取り組み、教育内容の変遷、学生の自治や気質、戦争や災害の影響、地域社会との関係、同窓生の人脈と多方面での活躍など様々なことを知ることができる。また、例えば学校の制服や文房具、軍事教練用の木

銃といったモノ資料からは、より具体的なイメージを得ることができるだろう。

全国的にみると、学校資料の価値は単に卒業生のアイデンティティに留まらず、地域社会の記憶媒体として、当時の情勢や文化を明らかにするものとして注目されつつある。山形県内でも、例えば米沢興譲館高校では講堂脇に一教室より大きな史料室を設けている。古文書や扁額など江戸時代の資料に加え、米沢中学以来の日誌類や教科書、学生達の文集、著名な卒業生の肖像や書画など多様な資料が展示されている。同校には史料室担当の教員がおり、同窓生の支援を受けて運営しているという。また、山形西高は2004年に嚶鳴資料館を設け、創立以来の旧職員・卒業生などからの寄贈資料(写真・教科書・ノート・制服・実習作品など)を管理、展示している。

山東でも、まずは歴史資料を保存し、クリーニングして並べる、写真を撮るといった簡単なことから、取り組みを始められないだろうか。ゆくゆくは小さいながらも



山東祭での資料公開

資料が適切な環境の元で整然と管理され、適宜展示を行い、在校生に歴史を伝え、卒業生が往時に思いを馳せ、

研究者調査・研究にも応じうる資料室ができないか。歴史資料の整理・公開は、人手や資金を考えれば学校の先生方だけでは困難だろう。ここは母校のために尽くすという伝統を忘れない、経験豊富な同窓生の諸先輩方の出番である。自分たちの歴史を語る重要資料を、自分たちで社会に提供し、次世代に伝える。これこそ歴史資料室(アーカイブズ)の意義なのだ。ただちに実現するのは困難であろうが、再度140周年の記念事業として取り上げていただくことを希望する。

(平成14年卒 東愛会 佐藤 正三郎 記)

編集後記

同窓会報第69号が出来上がりましたので、お届け致します。長年愛着を持って使用してきた理科棟が、耐震の関係で向学棟(旧通信制)に移転しました。また、平成30年度に開設される探究科に向けた準備も順調に進んでおります。山形東高も時代の変化に対応して少しずつ前進しています。今後とも母校の発展と後輩の益々の活躍にご期待下さい。

高橋俊彦(東龍会)・杉原貴裕(東鵬会)



移転した理科棟